

# (公財)茨城県国際交流協会のご案内

The earth is our home. The world is our friend.

## 茨城県留学生親善大使の募集

(対象：県内大学等に在籍する外国人留学生)

茨城県で学ぶ間に、茨城の地域の人々・自然・文化についてもっとよく知ってみませんか？留学生と県民の皆さんが交流し相互理解を深める場を提供することを目的として「茨城県留学生親善大使」制度を実施しています。年2回の研修バスツアーでは、他大学の留学生との交流ができます。ワールドキャラバンに参加すると、講師として学校等に直接行き、母国紹介を詳しく児童・生徒等と交流ができます。詳しくは当協会の留学生交流事業担当まで。



### 親善大使経験者の声

留学中に様々な活動に参加させて頂きありがとうございました。おかげで楽しい時間および良い経験ができたと思います。

在日外国人として、日本人学生と直接交流するチャンスが少ないですが、ワールドキャラバンをきっかけにたくさん交流できて、嬉しい限りです。今後も継続して参加したいです。

## 協会施設をご利用ください

皆様の国際交流・協力などの活動を支援するために、協会の施設を開放するとともに、資料等の貸出を行っておりますのでご利用ください。

### ●打合せや研修会・ボランティア活動等に施設を自由に利用できます。

**利用施設** サロン、研修室、ボランティアルーム

**利用時間** 月曜日から金曜日までの午前9時から午後8時30分  
(ただし、サロンは午後5時まで)

**申込方法** 団体賛助会員以外の方は、ご使用になられる1ヶ月前からお申し込みください。

### ●次のような資料や教材を貸出しています。

- 書籍、日本語教材等、国際交流・協力・外国人支援等に関する各種資料
- 国際理解教材ワールドボックス(各国の工芸品、民族衣装、国旗等)



### ●多文化共生サポーターを募集

当協会「多文化共生サポーターバンク」では外国人の方々へのサポーターを募集しています。特に以下についてご協力いただける方は当協会までご連絡ください。

- ホームステイ・ホストファミリー
- 各国事情紹介講師  
(それぞれの国について紹介していただける在住外国人の方々)

### ●国際理解教材(ワールドボックス)を募集

次のような各国紹介のための世界のグッズを募集しています。

- 各国の民族衣装(新品又はクリーニングされたもの)
- 各国の民芸品(民具、玩具など伝統的な品物)
- 教科書、漫画、パンフレットなど現地語の資料

県民の皆様の国際理解教育推進のために有効活用させていただきます。ぜひご協力ください。

## 募集しています

### ●賛助会員を募集

会員になっていただきますと、協会機関誌「ふれあい茨城」の送付、各種イベント・国際交流協力等情報の提供、協会施設の優先利用などの特典があります。また、個人会員の方につきましては会員証を提示することで協会と提携する旅行会社などの商品の割引が受けられます。

なお、当協会は公益財団法人ですので、当協会への寄付金については、確定申告の際に一定の手続きをすることで、個人の方は税額控除、また、それ以外の方は損金算入の優遇措置を受けることができます。詳しくは当協会総務課までお問い合わせ下さい。

年会費	団体会員	1口 10,000円/年
	個人会員	1口 3,000円/年



## 団体概要

**設立** 平成2年10月1日 ※平成24年4月1日に財団法人から公益財団法人へ移行登記

**目的** 県民の国際交流・協力活動及び国際理解の促進とともに、多文化共生の地域づくりを推進することにより、国際感覚豊かな人材の育成と多様性のある活力にあふれた地域社会の創造に寄与することを目的とする。

**会長** 茨城県知事 大井川 和彦

**理事長** 根本 博文

## (公財)茨城県国際交流協会の所在地

〒310-0851 水戸市千波町後川745

ザ・ヒロサワ・シティ会館分館2階

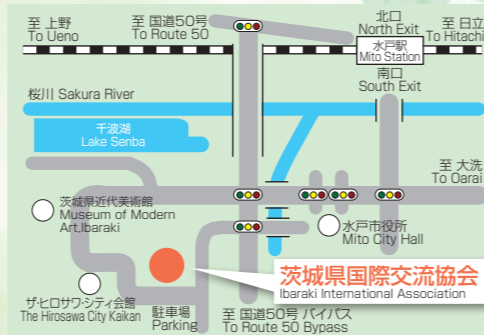
TEL: 029-241-1611 (代表)

FAX: 029-241-7611

Email: [iia@ia-ibaraki.or.jp](mailto:iia@ia-ibaraki.or.jp)

<https://www.ia-ibaraki.or.jp>

業務時間 8:30~17:15 (土・日・祝日及び年末年始休館)



地球はふるさと 世界が友だち The earth is our home. The world is our friend.

令和8年度

# (公財)茨城県国際交流協会の事業

茨城県で人口減少が進む中、対照的に県内で暮らす外国人は増加し地域の多様性が高まっています。今年度からはじまる新たな中期計画(5か年)では、地域社会のルールのもと、日本人と外国人とが共に創る多文化共生社会の実現を目指します。今年度は、日本語コミュニケーション支援、外国人相談、ワールドキャラバン(国際理解教育講師等派遣事業)の継続と共に、市町村や関係団体向け伴走支援による外国人が地域社会に円滑に溶け込む仕組みづくり、外国人コミュニティの把握と地域との橋渡し等を新たに行います。当協会がもつ機能とネットワークを活かし、県民や関係機関と連携を深めながら、ことば・文化・習慣が異なる多様な住民との共生を進めることにより活力ある地域づくりに寄与します。

## 関係機関等との連携による多文化共生の地域づくりにつなげる取り組み事例



### 県央地域の社会福祉法人での多文化交流イベント

当協会、社会福祉法人、大学が連携し外国人との多文化共生を地域住民と体験する交流イベントを開催。留学生の文化紹介、日本の餅つきや各国ゲーム等を体験。社会福祉法人の地域交流施設を活用。



### 県西地域のモスクにおける取り組み

当協会、日本語教師、国際交流実践者、行政機関と外国人コミュニティが連携して、交通安全ルール、犯罪に巻き込まれないための予防策等を学ぶ機会を開催。

## 外国人相談体制

1 相談センター 相談員が多言語で生活相談等に応じます。相談は無料です(通信費はご負担ください)。

電話 029-244-3811

電話が難しい場合は、メール: [iia\\_consul@ia-ibaraki.or.jp](mailto:iia_consul@ia-ibaraki.or.jp) に連絡してください。

時間 月曜~金曜日(祝日及び年末年始を除く) 午前8時30分~午後5時

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
日本語・英語・その他				
ベトナム語	スペイン語	タイ語 中国語	タガログ語 ポルトガル語(第2・4) インドネシア語(第1・3)	タイ語
中国語 13:30~17:00			シンハラ語 13:30~17:00	

\*記載以外の言語は、電話通訳等を利用して対応します。

2 弁護士相談 月2回予約制の無料相談を実施します。

3 休日出張無料専門家相談 県内5か所(在住外国人が多い県南、県西等を予定)で開催します。

# 茨城県国際交流協会の令和8年度の主な事業

## 1 共に目指す多文化共生社会づくり

### 1 外国人が安心して生活できる環境の整備

#### 1 コミュニケーション支援

##### ■多言語での生活情報の提供

茨城県で生活していくうえで、外国人住民が様々な情報を得ることができるよう、多言語によるホームページをはじめ、フェイスブック、紙媒体などによる情報提供を行います。  
(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、タガログ語、スペイン語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、シンハラ語)

##### ★外国人のための日本語支援

日本語支援者の養成講座を開催し、日本人と外国人との相互理解、共生社会づくりを支援します。

##### ●地域共生コーディネートの推進【新規】

地域共生推進員を配置し、市町村・関係団体への助言や、伴走支援を行いながら、地域社会において外国人が円滑に溶け込むための仕組みづくりを推進します。

#### 2 外国人相談センターの運営

##### ■外国人相談センターでの多言語による相談対応

外国人住民の日常生活での疑問や問題を解決するため、弁護士などと連携し、年間を通じ相談事業を行います。また、茨城県外国人材支援センターと連携し、行政書士や社会保険労務士との労働相談の機会を提供します。外国人相談センターの相談体制等については、本紙表紙の案内をご覧ください。



▲外国人相談センター

##### ■休日出張無料専門家相談の実施

外国人が集住する県南、県西地域等において、弁護士、行政書士、社会保険労務士等専門家による、多言語での休日無料専門家相談を実施します。

### 3 IBARAKIネイティブコミュニケーションサポーター事業の運営

■サポーターが母語による情報提供や支援等を行うことで、日本語や生活習慣に不慣れな外国人が、茨城で円滑な日常生活を送ることに繋がります。

#### 4 多文化共生のためのサポーターバンクの運営

○外国人住民を支援するサポーターを登録する多文化共生サポーターバンクを運営します。

##### 登録されているサポーター

語学サポーター 医療通訳サポーター 災害時語学サポーター  
外国人のための地域生活アドバイザー 各国事情紹介講師  
ホームステイホストファミリー

#### 5 災害時・緊急時の在住外国人支援

##### ●広域連携による災害時の支援体制の整備

関東地域国際化協会連絡協議会や市町村等と連携し、災害時の多言語情報翻訳シミュレーション訓練を実施します。

##### ◆防災をテーマとした研修等を開催します。

## 2 外国人と共生する地域社会づくり

### 1 外国人コミュニティ等と地域との相互理解【新規】

共生社会実現のために、地域の支援者や実践者、外国人キーパーソンとの協力を得て外国人コミュニティが地域社会と積極的につながる機会をつくります。

### 2 市町村や企業等との連携【新規】

外国人の急増、様々な地域課題の顕在化を受け、市町村、企業、地域の団体等多様な主体との連携により課題の解決を目指すとともに、外国人が地域社会に円滑に溶け込める環境づくりを推進します。

##### ◆市町村国際交流推進組織連絡会議等の開催

在住外国人の状況等を踏まえ市町村国際交流協会等の事業運営等に資する議論や意見交換等を行います。

##### ◆イベントや地域活動等への在住外国人の参加支援と交流機会の提供

●茨城県国際交流協会事業ボランティアの登録・活用  
「外国人による日本語スピーチコンテスト」など、催事の運営にご協力いただけるボランティアの方を登録し、県民の国際交流への参加を促します。

●ボランティア活動室の運営及び研修室の貸出し  
国際活動を実践するボランティア団体等に研修室やボランティアルームを貸出し、活動場所を提供します。

◆観光・経済分野でのサポーター人材を活用した語学協力  
県等からの依頼によりクルーズ船寄港時のおもてなし人材の語学支援の協力等を行います。

### 2 国際協力活動の推進

(独)国際協力機構筑波センター(JICA筑波)や茨城県高等学校国際教育研究協議会と連携し、グローバル教育や途上国支援等国際協力につながる事業を行います。

##### ●JICA海外協力隊、国際協力への参加促進 ほか

##### ★高校生のための地球市民講座の開催

## 2 グローバル交流・協力の推進

### 1 国際活動情報の提供

#### 1 機関誌やホームページ等を活用した情報提供

##### ■機関誌「ふれあい茨城」の発行

協会や民間国際交流・協力団体の活動や、国際理解を推進するための情報を紹介する機関誌を発行します。年2回(9月、3月)発行。

##### ■ホームページでの情報提供

ホームページ(<https://www.ia-ibaraki.or.jp>)で、当協会の事業や、県内外の国際活動関連の情報を発信します。また、日本語教室や民間団体の活動内容の紹介やボランティア等人材の検索ができます。



### 2 国際交流・協力の推進

#### 1 県民の国際交流活動の推進

##### ★国際交流・協力ネットワーク会議の開催

市町村及び市町村国際交流推進組織、民間国際交流・協力団体を対象に活動の情報交換及び研修を実施します。



▲ネットワーク会議

## 3 グローバル社会へ向けた人づくり

### 1 相互理解・国際理解の推進

#### 1 多様な文化等を共有する機会の提供

日本と海外との生活、文化、習慣の違いを認識し、外国人と地域住民が協力して多文化共生の地域づくりを進められるよう県民の国際感覚を醸成し、相互理解・国際理解を促進します。

#### ●茨城県国際理解教育推進協議会の設置

国際理解教育を推進するため、当協会、茨城県、県教育委員会、JICA筑波、大学留学生協議会など8団体による協議会を設置し事業を効果的に実施します。

#### ●茨城県留学生親善大使の任命

県内の外国人留学生を親善大使に任命し、国際理解や国際交流を推進するイベントや講座で活躍していただきます。



▲留学生親善大使任命式

#### ○ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業

外国人講師やファシリテーターを学校や生涯学習の場に派遣し、異文化に触れたりワークショップを体験したりすることで、国際理解教育の機会を提供します。



▼ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業

#### ●JA茨城県中央会との連携

包括連携協定のもと、本県農産物等の魅力発信、食を通じた国際交流と相互理解等に取り組みます。

#### ●国際理解教材収集・貸出しの実施

国際理解教育に有用な、民族衣装や工芸品、国旗等の教材を収集し、貸出します。

#### ◆外国人による

##### 日本語スピーチコンテスト

在住外国人の日本社会への意見や印象を聞くことで県民との相互理解を図るとともに、外国人に日本語による意見発表の機会を提供することで日本語学習意欲を醸成します。



▲外国人による日本語スピーチコンテスト

#### ★世界文化セミナーの開催

県民の皆様を対象に、外国人を講師に迎え、各国の文化や社会事情について英語で話し合う講座を開催します。



▲世界文化セミナー

#### 2 世界で活躍する人材の育成

特に若い世代の活動を支援し、将来世界で活躍する人材の育成を図るために、国際体験を促進するための事業を実施します。

#### ★高校生のための地球市民講座の開催

高等学校やJICA筑波と連携し、高校生を対象にワークショップ等を通して国際協力への理解を深めます。



▲地球市民講座

#### ◆日本発/世界発：青年のメッセージ

高校生による国際教育弁論大会にあわせて、当協会が留学生によるシンポジウムを開催し、日本の若い世代へのメッセージを発信します。



▲日本発/世界発：青年のメッセージ

### 3 外国人留学生の多様な社会体験機会の提供

#### ◆クエスト茨城留学生研修

親善大使をはじめ、県内で学ぶ外国人留学生が、茨城県内の企業や施設、史跡などを訪問し、本県について理解を深め、その魅力を発見する研修を行います。



▲クエスト茨城留学生研修

#### ◆茨城ふるさとファミリー事業

留学生や外国人住民がホームステイを通じて、ホストファミリーと継続的に交流できる場を提供し、「茨城の家族」をつくる機会を創出します。



▲ふるさとファミリー事業

#### ◆在南米県人子弟次世代ビジネスリーダー招へい事業

来日中の研修生を支援し、移住国における社会的・文化的・経済的地位の向上、日本語・日本文化の継承及び日本と移住国の文化・経済交流等の推進を図ります。

## 4 上海事務所の運営

中国企業等からの新たな投資を呼び込むため、本県の投資環境のPRや県内企業等とのビジネスマッチングを実施します。また、拡大を続ける中国の消費市場をターゲットとし、県産品の販路拡大やインバウンド誘客に繋がる活動を展開します。さらに、中国における新たなビジネス展開に向けた各種情報の収集や関係者とのネットワークの構築、地域間の経済交流の活性化に資する友好関係の構築に取り組みます。

### 2026~2030年 中期計画(要点)



### 1 共に目指す多文化共生の社会づくり

- 外国人向け日本語支援、日本人との日本語交流と相互理解の促進。外国人が母国語で相談できる機会の提供。
- 地域の構成員として外国人が地域づくりに積極的に役割を果たせる環境づくり。

### 2 グローバル交流・協力の推進

- 日本人、外国人が共に安心して暮らせる地域環境づくりのため、協会単独ではなく市町村ほか多様な主体との連携による取り組みの推進。

### 3 グローバル社会へ向けた人づくり

- 地球的規模の課題や国際貢献の必要性等を理解し、グローバルな視点を持って地域活性化や多文化共生社会の実現を担える人材の育成。

### 4 組織体制の充実と財政運営の健全化

- 経費削減及び外部資金の導入、賛助会員の獲得。